

2021年1月14日

報道機関 各位

**敬和学園大学**



Keiwa College

## 新発田市「清水園」の景観を守る 敬和学園大学の学生が除雪作業を行います

敬和学園大学の学生たちが旧新発田藩下屋敷庭園「清水園」の景観を守るため、除雪作業を行います。

敬和学園大学では、開学時より地域と連携した学びをすすめており、コロナ禍においても地域支援活動について積極的に行っています。

1月9日から続く大雪により、新発田市も交通機関の混乱などが続いており、敬和学園大学はオンラインで授業を行うなど対応をすすめております。このような状況の中、新発田市の重要な観光施設である「清水園」の景観を守るため、敬和学園大学の学生10名が次のとおり除雪作業に取り組みます。

「清水園」は、先日雪により名物の藤棚が倒壊した北方文化博物館さまが運営されています。このようなことが再発しないよう、地域の重要な資源を守っていくことについて学生たちが理解を深めることも今回の活動の目的の一つです。

【日時】2021年1月15日（金） 10:00～12:00

【場所】清水園（新発田市大栄町7-9-32）

【参加者】敬和学園大学学生10名

担当教員 主濱祐二（英語文化コミュニケーション学科 准教授）

清水園ご担当者 伊里さま（北方文化博物館）

ぜひ、貴媒体において広く周知・広報のご協力と、取材をお願いいたします。

取材の際は、事前にご連絡をお願いします。

また、当日の様子について写真データの提供も可能です。

敬和学園大学 広報担当

広報入試課 小端、岡村、高山

Tel. 0254(26)3625、Fax 0254(26)3996

www.keiwa-c.ac.jp / koho@keiwa-c.ac.jp